

小児科（新生児部門）

1. 概要

豊橋市民病院新生児医療センターは、東三河地区唯一の総合周産期母子医療センターに指定されている。

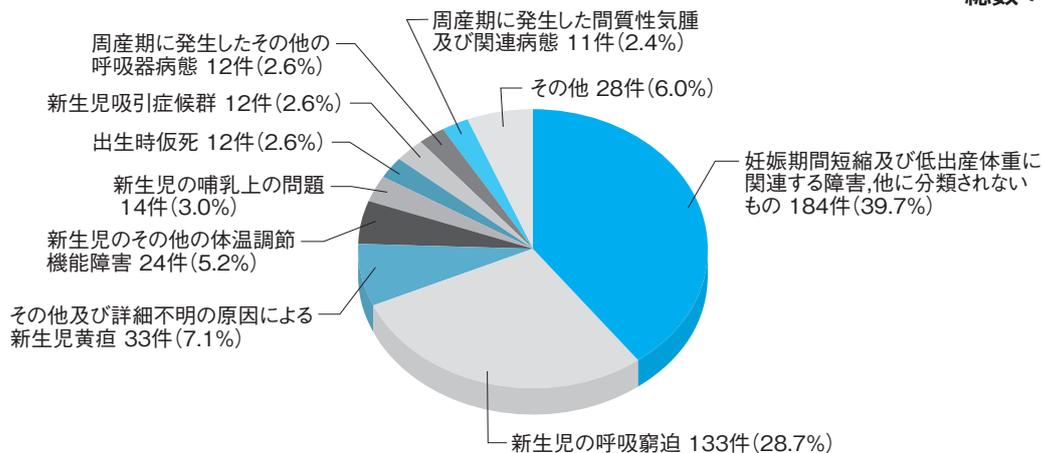
2019年の入院数は434で内303例は院内出生であった。131例の院外出生例においては医師が救急車に同乗して搬送しており、診察依頼があった全ての新生児に24時間体制で高度の医療を迅速に提供している。一部の外科的治療が必要な例は他施設への搬送を要する例もあるが、その場合も医師が同乗し責任をもって搬送にあたっている。2019年の死亡例は5例であった。新生児期の医療面のみではなく、患児発達支援や、両親の心のサポートを医師、看護師、理学療法士、臨床心理士、医療ソーシャルワーカーが共同して提供している。近隣産科医院への出張を含めた新生児蘇生講習会を定期開催し、地域の周産期医療レベルの向上にも努めている。

当センターは周産期（新生児）専門医の基幹研修施設に指定されており、若手医師の教育、専門医の育成にも尽力している。

（第二部長 杉浦 崇浩）

2. 新規登録疾患

総数：463件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
妊娠期間短縮及び低出産体重に関連する障害, 他に分類されないもの	その他の早産児	98	P073
	その他の低出産体重 (児)	66	P071b
新生児の呼吸窮迫	新生児一過性頻呼吸	117	P221
	新生児呼吸窮迫症候群	15	P220
その他及び詳細不明の原因による新生児黄疸	新生児黄疸, 詳細不明	33	P599
新生児のその他の体温調節機能障害	新生児の体温調節機能障害, 詳細不明	24	P819
新生児の哺乳上の問題	新生児嘔吐	10	P920
出生時仮死	重度出生時仮死	7	P210
	軽度及び中等度出生時仮死	3	P211
新生児吸引症候群	新生児の胎便吸引	12	P240
周産期に発生したその他の呼吸器病態	新生児のその他の無呼吸	12	P284
周産期に発生した間質性気腫及び関連病態	周産期に発生した気胸	11	P251